エコマークアワード2013
『銀賞』受賞事例紹介

地上･ＢＳ･１１０度ＣＳ　デジタルハイビジョンテレビ 「ビエラ」

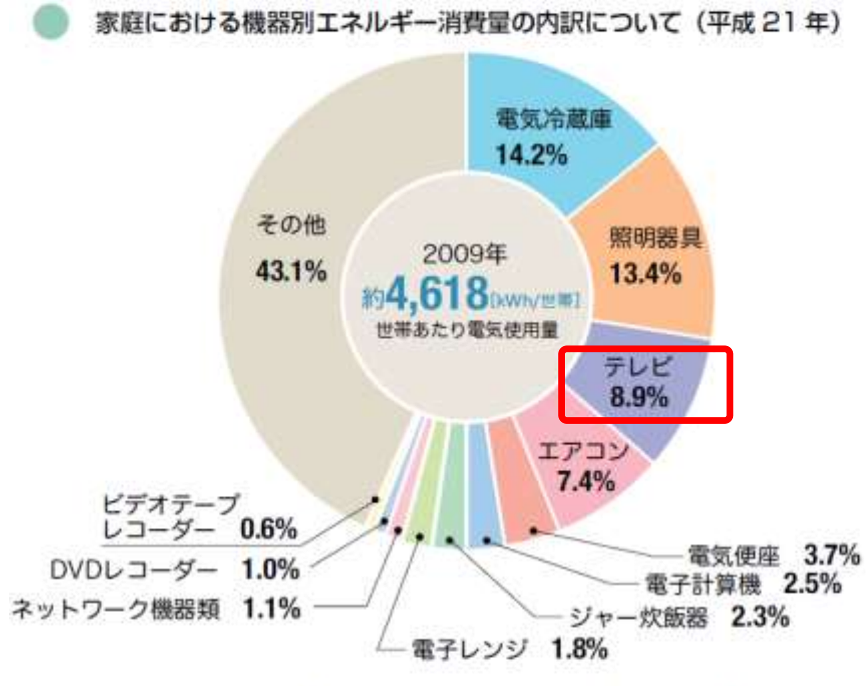
2014年2月4日
パナソニック株式会社　AVCネットワークス社

本日のアジェンダ

- 開発の背景、目的
- 環境への基本姿勢
- 4つの観点で更なる商品力強化
- エコマーク商品等の認知度向上への取り組みについて
- エコマーク商品等の普及への取り組みの独自性について
- エコマーク商品等の市場普及推進への取り組みについて
- エコマーク商品等の普及への取り組みの継続性について
- 環境負荷低減効果について　①省エネ
- 環境負荷低減効果について　②省資源
- 環境負荷低減効果について　③リサイクル

デジタルハイビジョンテレビ「ビエラ」 開発の背景、目的

・テレビは、家庭における機器別電力使用量の割合が3番目に多い (省エネ性能カタログ2013年夏版)
・テレビは、2012年は国内で年間約645万台販売、以降も回復基調 (JEITA調査結果)



出所：資源エネルギー庁 平成21年度 民生部門エネルギー消費実態調査（有効回答10,040件）および機器の使用に関する補足調査（1,448件）より日本エネルギー経済研究所が試算（注：エアコンは2009年の冷夏・暖冬の影響含む）。

2012年まではJEITA出荷実績
2013～2017年は、JEITA「AV&IT機器世界需要動向」(2013年2月発行)

・動作時消費電力を低減することが環境負荷の改善であり、お客様ニーズである
・エコマーク認定は「省エネ・環境負荷低減」に対応した商品の証

省エネ・環境負荷低減と「エコマーク認定」が重点目標

環境への基本姿勢

AVCネットワークス社 環境方針

AVCネットワークス社は、「パナソニックグループ環境宣言」に則り「地球環境との共存」をあらゆる事業活動の前提に、高循環型経営を実践し、地球環境の保全に取組む。
AVCネットワークス社の事業活動は、お客様に夢のある商品をお届けし、世界の人々の生活向上と豊かで楽しい生活を創造する音響、映像、情報関連機器の研究・開発・製造・販売・サービスを通じ、お客様と繋がり、お客様のいいくらしを拡げ、「A Better Life A Better World」の実現に貢献する。

AVCネットワークス社は、環境保全と汚染防止の重要性を認識し、地球環境・社会環境・顧客環境に配慮・対応した事業活動を以下の方針に基き、全従業員で実践し、社会的責任を果たす。

1. AVCネットワークス社は、全ての事業活動、製品及びサービスに関わる環境への全ての影響を認識し、地球環境保全活動の強化と汚染防止を推進するために、環境マネジメントシステムを構築・維持し、全員活動により継続的改善を図る。
2. AVCネットワークス社各事業場が立地する地域における全ての有効な法律・規則・条例・協定を含む法的要求事項及び受入を決めたその他の要求事項を遵守するために、自らの規程を確立し遵守する。
3. AVCネットワークス社全ての事業活動、製品及びサービスに関わる環境側面の影響評価結果から有意な環境側面を特定し、下記の重点課題に関する取組みを推進する。

    1) CO_2削減貢献の取組み

    1. 省エネで商品のエコを徹底強化し、他社との差別化を推進
    2. グローバルに環境配慮工場の実現推進により、環境経営に貢献する

    2) 資源循環の取組み

    1. リデュース・リユース・リサイクルの3R設計の推進
    2. 生産での廃棄物発生の抑制と最終処分量（埋立）ゼロ化の推進
    3. 環境負荷の高い化学物質の削減の推進

    3) 地球市民活動の取組み

    1. 一村一品活動（エコリレー）の推進
    2. 従業員への環境ボランティア活動の情報提供を実施し、エコライフ実践者の拡大推進

4. この環境方針を達成するために環境目的・目標を設定し、内外の変化が発生した場合は見直しを行う。
5. AVCネットワークス社は、全従業員又は構内へ常駐し働くすべての人へ環境に関わる認識を高めるため、定期的に教育・訓練・要求事項の伝達を実施する。
6. この環境方針については、文書・パンフレット等にて全従業員又は構内へ常駐し働く全ての人へ周知を図るとともに、一般の方々へも公開する。

省エネ商品の強化

3R設計の推進

環境負荷の高い物質の削減の推進

4つの観点で更なる商品力強化

2013年3月12日認定基準の発行、受付開始と同時に応募
「業界初／第1号認定」訴求できる資格を取得

エコ

- 家計にもやさしい省エネ性能

＊年間消費電力量は2010年4月に改正された省エネ法による。スタンダードモードを標準状態として測定。なお、2005~2009年製品の年間消費電力量は、JEITAガイドライン（省エネ法2008年度基準と同等）に基づき測定しております。

高画質化

- プラズマユーザーにはまずプラズマをおすすめ
- IPS液晶搭載で斜めから見てもキレイ

映画や動きの速い映像に最適

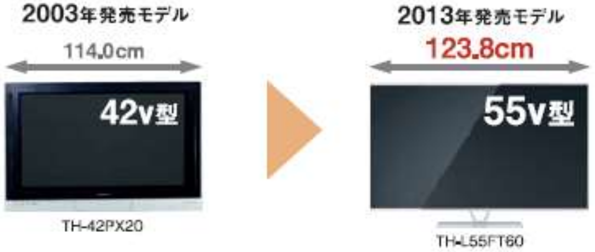
FULL BLACK PANEL Ⅳ plus PLASMA

斜めから見ても明るく美しい

IPS LED

大画面化

- 大画面だけでなく、中小型インチまで狭額縁化
- 以前のテレビとほぼ同じ設置スペースで10インチアップが可能



かんたん操作

- マイホーム画面で見たい映像や知りたい情報をすぐに楽しむ
- 音声認識機能の搭載で、誰でもかんたん操作

マイホーム

音声操作

エコマーク商品等の認知度向上への取り組みについて

【１】エコマーク取得に関する内容を社内外のメディアで紹介

日刊工業新聞、EICネット、AV Watch、Finance GreenWatch、社内ニュース、他

事例）認定商品を社内ニュース（イントラネット）で紹介

ビエラが「業界初のエコマーク認定商品」に

【２】認定商品のWeb　HP例
テレビが「業界初のエコマーク認定商品」としてエコマークを訴求

エコマーク事務局にリンク

エコマーク商品等の認知度向上への取り組みについて

【３】認定商品の商品カタログでエコマーク認定取得を訴求

2014年春号のカタログ表示

【４】「エコ商品ねっと」（GPN）に掲載しエコマークを訴求
テレビ業界では当社のみ ※2014年1月29日現在

URL：http://www.gpn.jp/

【５】当社環境配慮製品のHPにてエコマーク取得を訴求

URL：http://panasonic.co.jp/avc/environment/gp-cons_tv01.html

エコマーク商品等の普及への取り組みの独自性について

【１】商品類型「BD／DVDレコーダー・プレーヤー」において、2012年に「ディーガ」が**第１号**の認定を取得

【２】商品類型「テレビ」においても、2013年に「ビエラ」が**第１号**の認定を取得

- VIErA：第１号認定取得【 TH-P65VT60，認定番号:13 152 001 】@2013年4月22日
- DIGA： 第１号認定取得【 DMR-BZT920， 認定番号:11 149 001 】@2012年4月1日

【３】「ビエラ」と「ディーガ」を組み合わせた**「エコAVシステム」**としての訴求をし、エコマーク認定のAV機器の普及に努めています。

エコマーク商品等の市場普及推進への取り組みについて①

おおさかATCグリーンエコプラザ「エコマークゾーン」
⇒商品展示と商品カタログのエコマークページを展示
日本だけでなく、海外からのお客様へもアピール

エコマーク商品等の市場普及推進への取り組みについて②

**日本最大級の環境展示会　エコプロダクツ2013（12/12～14開催）
日本環境協会／エコマーク事務局ブースにも展示させていただき、
エコマーク認定機種として、ご来場の多くの皆様へアピール**

エコマーク商品等の普及への取り組みの継続性について

新製品開発時に環境配慮製品としてエコマーク認定を必須とする

認定番号	商品品番	発売月	商品特徴	主な機能
13 152 001	TH-P65VT60	2013年4月	ビエラ 最高画質モデル	マイホーム / 音声操作 / カメラ内蔵 / 無線LAN内蔵 / 3トリプルチューナー
13 152 002	TH-P55VT60	2013年4月		
13 152 003	TH-P55GT60	2013年4月	スタイリッシュ 高画質モデル	マイホーム / 無線LAN内蔵 / 2ダブルチューナー
13 152 004	TH-P50GT60	2013年4月		
13 152 005	TH-L60FT60	2013年4月	ビエラ液晶 プレミアムモデル	マイホーム / 音声操作 / カメラ対応 / 無線LAN内蔵 / 3トリプルチューナー
13 152 006	TH-L55FT60	2013年4月		
13 152 007	TH-L47FT60	2013年4月		
13 152 008	TH-L42FT60	2013年4月		
13 152 009	TH-L55DT60	2013年4月	IPSパネル搭載 高画質モデル	マイホーム / 無線LAN内蔵 / 2ダブルチューナー
13 152 010	TH-L47DT60	2013年4月		
13 152 011	TH-L42DT60	2013年3月		
13 152 012	TH-42LDT60	2013年3月		
13 152 013	TH-L50E60	2013年4月	スリムフレーム スタンダードモデル	マイホーム / 無線LAN内蔵 / 2ダブルチューナー
13 152 014	TH-L42E60	2013年3月		
13 152 015	TH-L32X6	2013年3月	無線LAN内蔵 コンパクトモデル	無線LAN内蔵 / 1
13 152 016	TH-L24X6	2013年3月		
13 152 017	TH-L50C60	2013年4月	スリムデザイン ベーシックモデル	1
13 152 018	TH-L39C60	2013年3月		
13 152 019	TH-L32C6	2013年3月	コンパクト ベーシックモデル	
13 152 020	TH-L24C6	2013年3月		

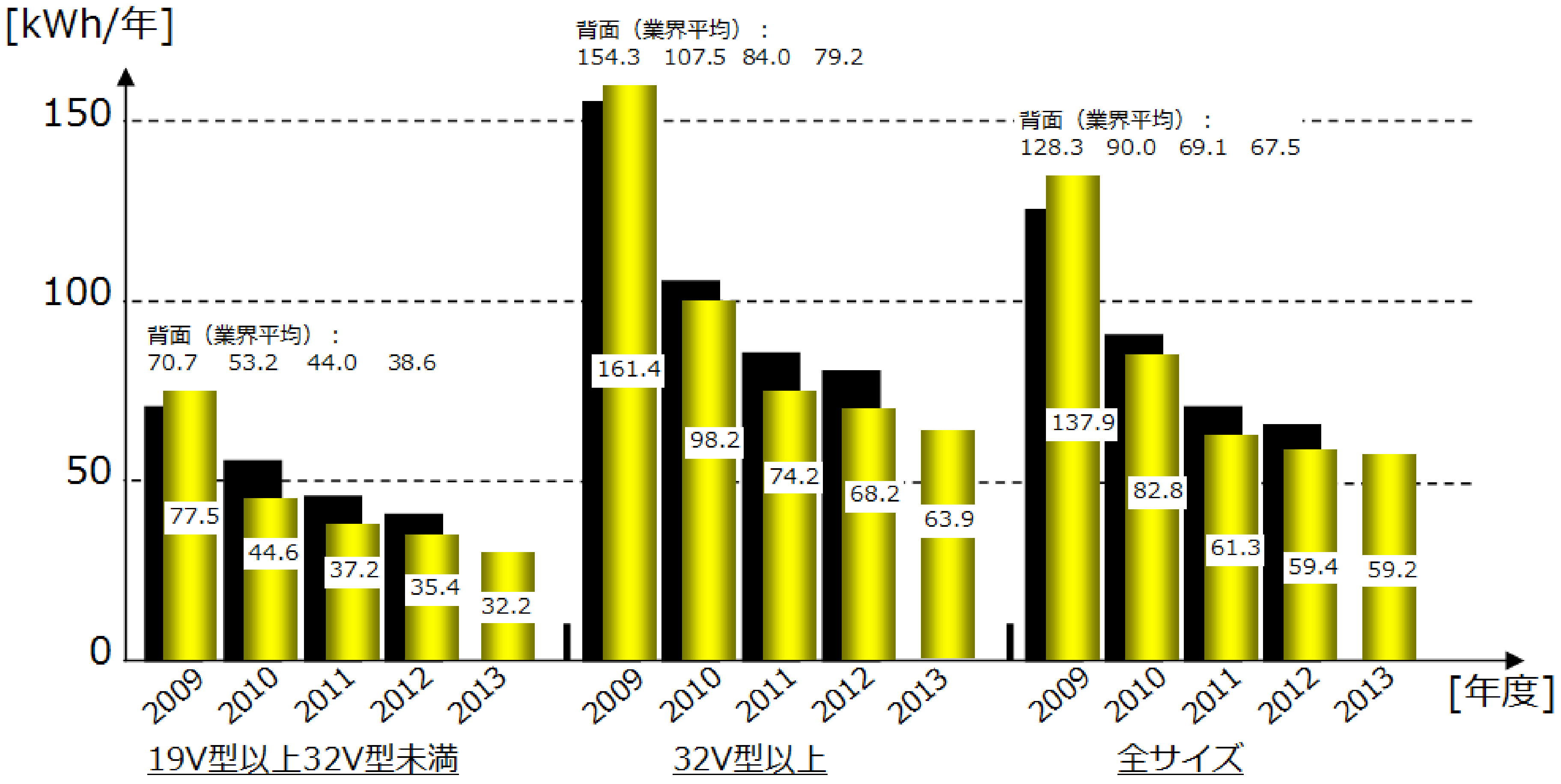
2014年春モデルで
５機種を追加認定

今後も継続して認定を目指し、取り組み中

環境負荷低減効果について ①省エネ

「ビエラ」シリーズ全機種の年間消費電力量は、2010年度以降では
業界平均値より8%～12%低い数値で推移
業界をリードする高い省エネ性能で環境負荷低減に貢献

■ サイズ区分別 年間消費電力量の推移（加重平均）



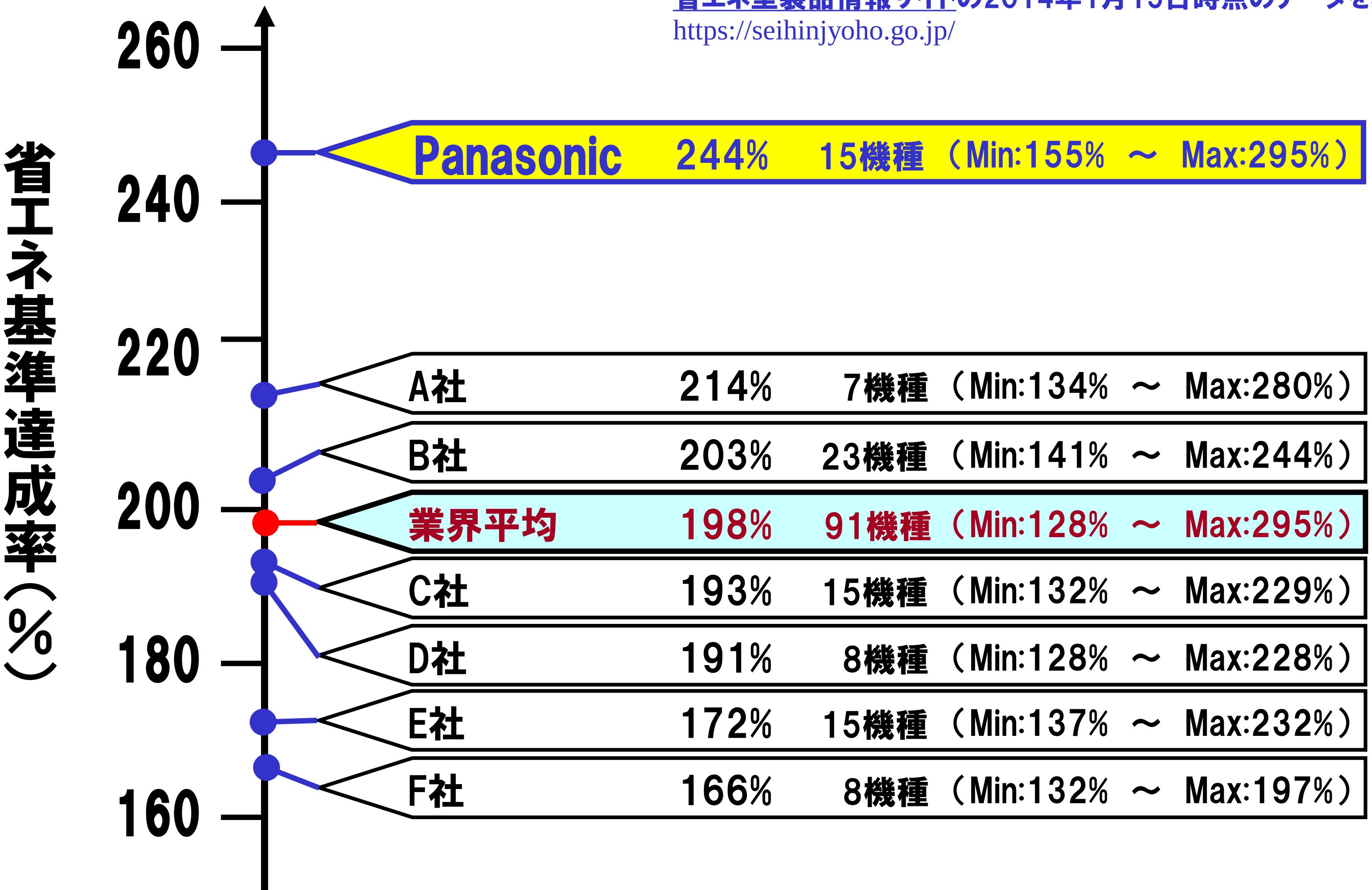
注）2013年度は、弊社エコマーク認定商品20機種での上期販売実績による加重平均

省エネ性能の業界比較

省エネ基準達成率の平均値は、PanasonicがダントツNo.1

◆最近1年間に発表された、主要7社の32V型以上の液晶テレビの単純平均で比較（4Kを除く）

省エネ型製品情報サイトの2014年1月15日時点のデータを集計
https://seihinjyoho.go.jp/



環境負荷低減効果について ①省エネ

液晶パネルの制御回路の工夫で使用電力を従来モデルから削減

・液晶パネルの合理化に加え、更にきめ細かな電力制御により、電力は削減しつつも実使用環境下での最適な画作りを実現

・待機電力においても回路の合理化により、電力を削減

		液晶47V型		削減率
		2012年製	2013年製	
定格消費電力		118W	95W	約21%
主電源OFF時		約0.1W	約0.1W	ー
リモコン待機時		約0.1W	約0.1W	ー
機能待機状態	番組予約録画時	16W	14W	約13%
	クイックスタートON	13W	12W	約8%

2012年製

2013年製

環境負荷低減効果について　①更なる省エネ

認定商品はすべて「エコナビ」を搭載し、無駄を見つけて自動で節電

DIGAと連携

環境負荷低減効果について　①更なる省エネ

認定商品はすべて「エコナビ」を搭載し、無駄を見つけて自動で節電

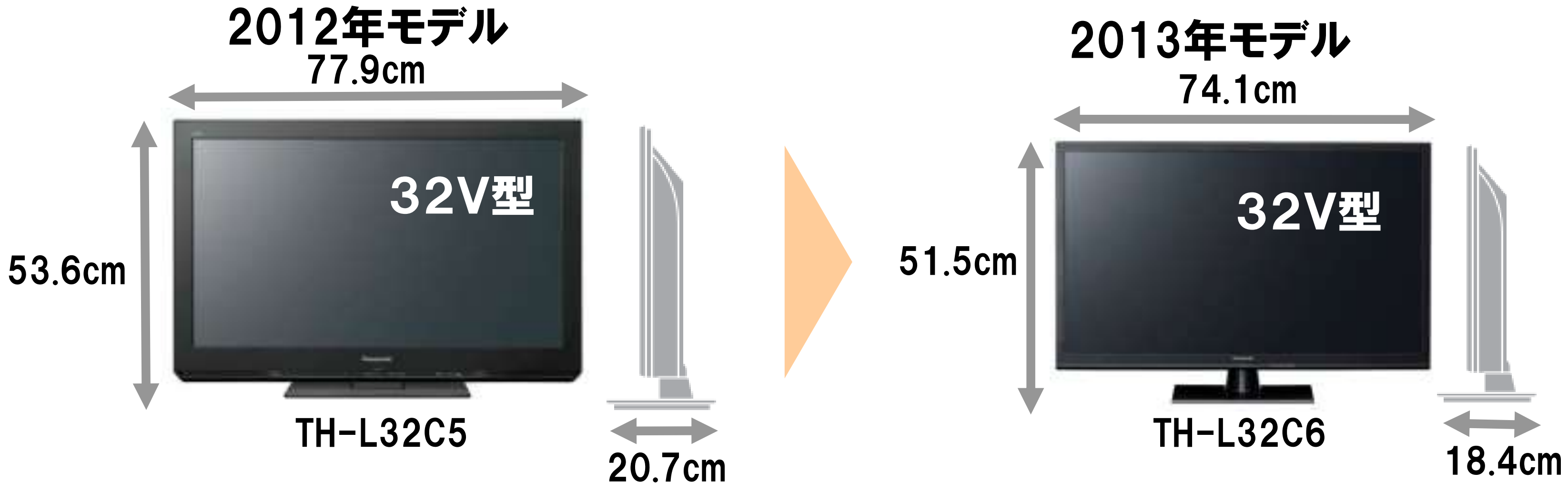
DIGAと連携

リモコンの「節電視聴ボタン」にて、電力をコントロール

【１】本体外装や筐体、包装箱のコンパクト化による省資源

●減量化・減容化

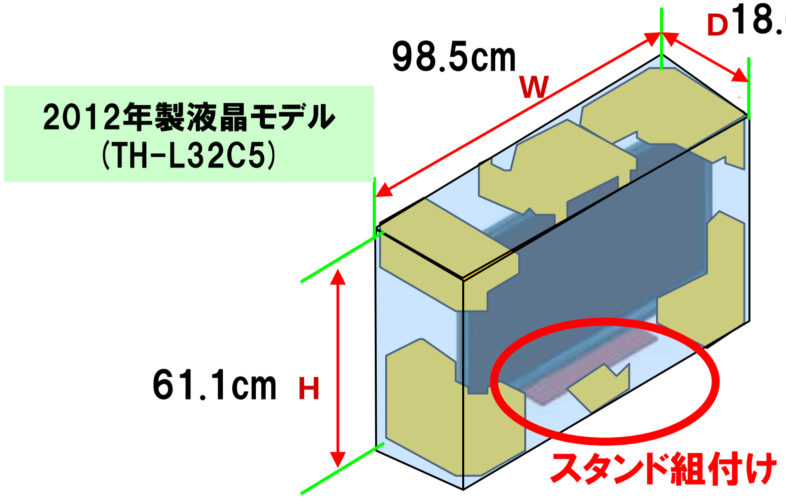
構造の簡素化、薄肉化により、本体サイズを小型化、更に包装箱も小型化

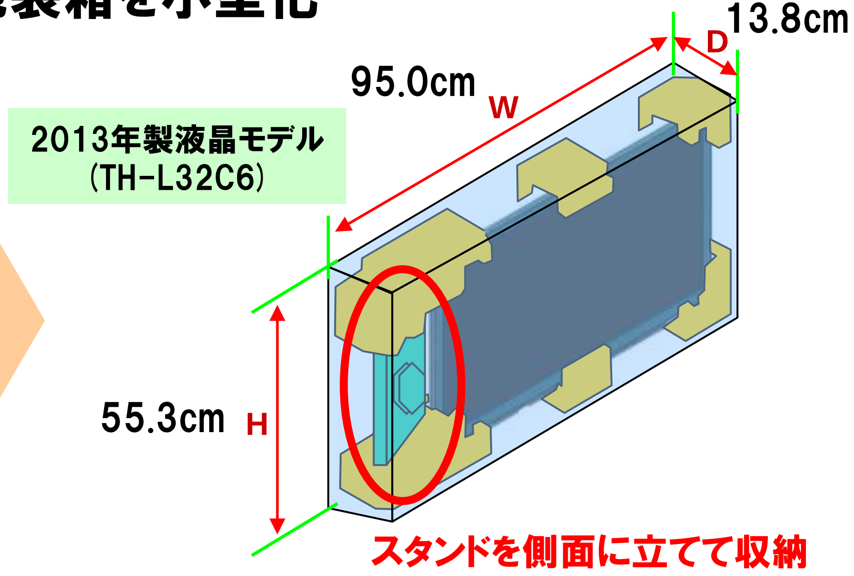


	液晶32V型		削減率
	2012年製	2013年製	
本体体積	0.086m3	0.070m3	約19%
本体重量	10kg	7kg	約30%
包装箱容積	0.112m3	0.072m3	約36%

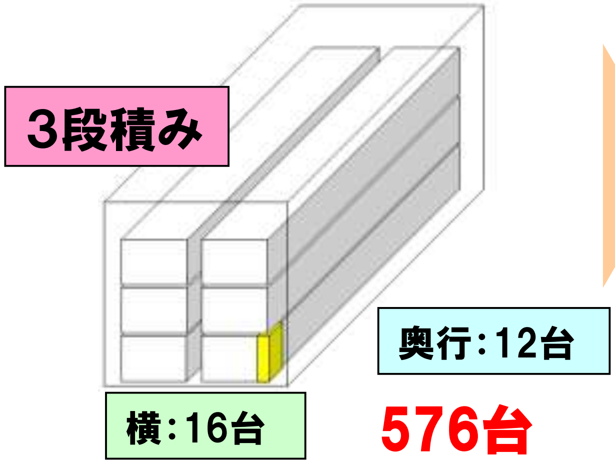
【２】包装箱の小型化による輸送時の積載効率向上

●スタンドの梱包方式を変えることで包装箱を小型化

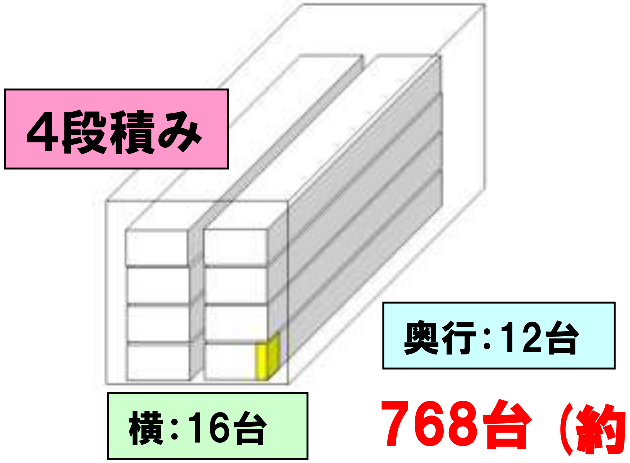




●コンテナへの積載効率が向上



576台



768台（約30％UP）

環境負荷低減効果について ③リサイクル

解体性向上によるリサイクルへ向けた取り組み

●部品点数、ビス本数削減による解体性向上

	液晶32V型		削減率
	2012年製	2013年製	
部品点数	144	118	約18%
ビス本数	57本	42本	約26%
ビスの種類	10	8	20%

●組立工数削減による解体性向上

	液晶32V型		削減率
	2012年製	2013年製	
本体組立て	6.67分	4.98分	約25%
バックカバー取り付け	1.21分	0.83分	約31%
スタンド組立て	1.55分	0.97分	約37%

ご清聴、ありがとうございました。

『ビエラ』および『ディーガ』は引き続き
環境配慮設計とエコマーク認定を推進し、
環境負荷低減に貢献してまいります。

Panasonic